

令和4年度 事業報告書(案)

目次

1. 全体概要	1
(1) 令和4年度の社会状況	1
(2) 法人の概要	1
(3) 皆様からのご支援	3
2. 法人全体の事業	4
(1) 経営面について	4
(2) 人事面について	4
(3) 報酬外の取り組みについて	5
(4) 情報公開について	5
(5) 業務の改善について	5
(6) 新型コロナウイルス感染症について	5
(7) 福祉団体を通じた地域公益活動について	6
3. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告	7
(1) 事業所の概要	7
(2) ご利用状況について	7
(3) サービスの内容	8
4. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告	12
(1) 事業所の概要	12
(2) ご利用状況について	12
(3) サービスの内容	12
5. はみんぐ 事業報告	16
(1) 事業所の概要	16
(2) ご利用状況について	16
(3) サービスの内容	16



社会福祉法人 祉友会

1. 全体概要

(1) 令和4年度の社会状況

令和4年度の福祉分野では、6月に子ども家庭庁設置に関する法律が成立しました。この法律により、令和5年度から子ども家庭庁が設置され、子どもへの支援が一本化されることとなりました。9月には国連障害者権利委員会から日本政府に総括所見が出されました。障害のある人の強制入院や分離された特別な教育の中止、脱施設化などが含まれています。

社会分野では、4月に改正民法が施行され、成年年齢が引き下げられたことで、18歳以上の若者は法的に成人と見なされ、選挙権や契約などの権利を行使できるようになりました。また、マイナンバーの情報連携が拡大され、個人の情報管理や行政手続きがより効率化されました。さらに、保険証や電子処方箋の導入により、医療のデジタル化が進展しました。

新型コロナウイルスは、7月と12月に過去最大規模の流行がありましたが、死亡・重症化率の低下により、感染症法上の位置付けが令和5年5月8日から5類へ移行することになりました。

7月8日奈良県奈良市内で元内閣総理大臣の安倍晋三氏が応援演説中に背後から銃撃を受けました。安倍氏は心肺停止の状態で搬送されましたが、その後死亡しました。

10月に円相場は一時的に1ドル=151円台に下落し、約32年ぶりの円安水準を更新しました。ウクライナ戦争の影響もあり、電気・ガス料金が高騰し、食料品などの値上げが続いたことから、給与水準の上昇が課題となりました。

(2) 法人の概要

全国的に新型コロナウイルス感染症の市中流行が第7波、第8波と続き、感染予防体制を継続しながらの施設運営となりました。

入所施設では、6月1日にリバティ神戸開設20周年を記念し、回転ずしチェーンにご協力頂いて施設内で記念の食事会・コーラス・演奏会を開催致しました。9月から10月にかけては、ご利用者18名、職員20名が感染するクラスターとなりました。ゾーニング・個室対応のほか職員減少に伴

い入浴中止などの対応を行いました。短期入所では感染対策のために前年同様にコロナ禍前よりご利用者が減少しました。

通所事業所ではご利用者・職員の感染・濃厚接触による臨時休業が断続的にあり、利用者がコロナ禍前より減少が続きました。

経営面では経営改善の一環として役員体制を見直し、外部から高い水準の識見を持つ専門家を非常勤理事として招聘し、理事会でのガバナンスの強化に取り組みました。年度途中からは電気料金や食材などの値上がりが続き、コロナによる稼働率低下と合わせて当初計画よりも、およそ3000万円の減益となりました。

(3) 皆様からのご支援

以下のご支援を頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。

誠にありがとうございました。

● 法人が頂いた補助金・助成金など

① 神戸市

1. 施設整備資金等補助金 24万301円

2. 重症心身障害者加算金 95万1千円

● ボランティアの皆様

① 記念行事では感染対策を行いコーラスグループにお越し頂きました。

2. 法人全体の事業

(1) 経営面について

- ① 経営改善のため理事長の交代を含めた役員再編を行い、外部理事として他法人の理事長や弁護士・元公務員の4名を招聘しました。
- ② 引き続き、外部の公認会計士による会計指導を受けました。
- ③ 中長期計画の作成に取り組みました。

(2) 人事面について

- ① 職員が一般社団法人 神戸新聞厚生事業団が主催する第3回「ひょうご 福祉の現場 若手リーダー賞」を受賞致しました。
- ② 入所部門のワークライフバランス改善を目的に、休日を年 104 日から 115 日に増加し、業務調整のため 1 日の所定勤務時間を 7 時間 30 分から 7 時間 50 分に変更致しました。
- ③ 有給休暇はパートなどの雇用形態にかかわらず使用が定着していますが、正職員の使用率では公休日が増えたため 73.8% (前年比-13.7%) となり、平均残業時間も新型コロナのクラスター対応の影響もあり 1.6 時間/月 (前年比+1.0 時間) となりました。また直近5年間の新卒採用職員 離職者は 2 名中1名となりましたが、2018 年度からのユースエール企業認定を更新することができました。
- ④ 人件費の上昇を受け、次年度からの看護師時給を1550円以上とする改定を行いました。
- ⑤ 公正な人事を行うための人事委員会を実施し、人事異動・賞与査定・懲戒処分について協議しました。
- ⑥ 就業継続の支援として病気休職のほか、本人と面談の上で業務の軽減や休みやすい部署への異動を行いました。
- ⑦ 職員同士のコミュニケーションを図るための「職員余暇活動等助成制度」については、新型コロナウイルス感染症を予防するため引き続き中断しました。
- ⑧ 年末の忘年会は中止し、代わりにパートを含む全職員にオンラインギフトの中から本人が希望する 1 万円未満の商品を贈り、職員が自宅で楽しめるようにしました。
- ⑨ 職員が働きながら資格取得に取り組み、3名が介護福祉士に合格しました。その結果、正職員の国家資格保有者は 75%となりました。(国家資格:社会福祉士・介護福祉士・看護師・理学療法士・管理栄養士、正職員には技能実習生を含まず)

(3) 報酬外の取り組みについて

- ① 入所者へインターネット環境の無料提供をしました。
- ② ご家族がおらず、自分で買い物が出来ない利用者に対し、無償で買い物代行をしました。
- ③ 身寄りのない高次機能障害を持つ地域の高齢障害者1名に対し、アパート契約の連帯保証人、銀行手続き、病院受診の送迎・付き添いなどの支援を無料で行いました。
- ④ 新型コロナウイルス感染症のクラスター発生した県内施設に、応援派遣の調整や消耗品の提供などを行いました。
- ⑤ ほっとかへんネット Kobe・西で「知って得する相談会」を開催しました。
- ⑥ 障害者支援施設の異性介護問題について当事者と一緒に考えるテレビ番組の取材対応や出演協力をしました。

(4) 情報公開について

- ① 法人のウェブサイトで決算書類などを積極的に公開しました。
- ② 事故・怪我・病気などについては、利用者のご家族・行政へ随時報告しました。

(5) 業務の改善について

- ① Microsoft365 の全社配備を進め、社内ツールとして teams を導入してチャットによる連絡・共有とオンライン会議・ミーティング、インカムを活用しました。
- ② 効率化・見える化のため、会計・給与・年末調整システムをクラウドサービスで行いました。
- ③ 公認会計士による指導を受け、会計業務の改善を致しました。
- ④ 本来の身体障害だけではなく、知的障害などの重複障害者のご利用が増加していることに対応するため、強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践研修）を全ての常勤生活支援員が取得するように受講を推進しました。その結果 15 名（28.6%）が取得しています。
- ⑤ 3 月にリバティ神戸の第三者評価の受審をしました。

(6) 新型コロナウイルス感染症について

- ① 消毒用アルコールや使い捨てマスク、手袋等の個人防護具などは納入業者と連携して発注調整し、クラスター発生に備えた4~6か月分の在庫を常時確保しました。
- ② 嘱託医と連携し、希望者へのワクチン接種を致しました。
- ③ 感染予防として、職員がご利用者の支援をする際は、常にサージカルマスク・ゴーグ

ル・エプロン・携帯のアルコール消毒液を使うようにしました。

- ④ 万一の際の感染拡大を防ぐため、事業所ごとにゾーニングを行いました。
- ⑤ iPad と LINE 等を活用し、ご家族や相談支援事業所などがオンラインで面会できるように致しました。
- ⑥ その他、パーテーションの設置、1日2回の体温測定、定期的な消毒・換気等の予防策を継続して行いました。

(7) 福祉団体を通じた地域公益活動について

① 神戸市内

神戸市西区自立支援協議会 (KOBE WEST NET)、ほっとかへんネット Kobe・西、
神戸市身体障害者施設連盟

② 兵庫県内

兵庫県身体障害者支援施設協議会、兵庫県社会福祉施設経営者協議会、兵庫県
社会福祉議会

③ 広域・全国

近畿地区身体障害者施設協議会、全国身体障害者施設協議会、全国重症心身障
害日中活動支援協議会、孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

その他各事業所の詳細については、以降各章の通りです。

当法人と施設運営に対しご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

3. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 リバティ神戸2~3階
施設種別及びサービス種類／定員	障害者支援施設 <ul style="list-style-type: none"> ● 施設入所支援 52名 ● 生活介護 57名 ● 短期入所 (5名・併設型) ● 自立生活援助
居室	1人部屋 5室 2人部屋 26室 (計57床)
主な対象者	18歳以上の身体障害者で施設に居住される方。 自立生活援助は、西区・垂水区・明石市で一人暮らしの障害者
営業日	年中無休。
営業時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設入所支援 午後5時から翌午前9時まで ● 生活介護 午前9時から午後5時まで ● 短期入所 午前9時から翌午前9時まで ● 自立生活援助 午前9時から午後5時まで

(2) ご利用状況について

施設入所支援・生活介護のご利用者

年度初めの入所者52名から1年間で入所0名・退所4名があり、最終的に年度末では48名でした。その結果、施設入所支援の利用者が述べ1万8413名(前年比-430名)となりました。

年度末における入所ご利用者の年齢構成は、23歳から79歳であり、60歳以上の方が25名(前年比+1名)で全体に占める割合が52%、平均年齢は57.7歳(前年比+1歳)で、昨年度から平均年齢が若干上がりました。男女の比率は男性が23名、女性が25名です。施設報酬区分の基礎となる平均障害支援区分は施設入所支援及び生活介護が5.9(前年と同じ)となっております。

短期入所のご利用者

利用人数は延べ658名(前年比+462名、+336%)、営業日数327日でした。平均障害支援区分は5.9(前年と同じ)、障害児支援区分は3です。

新型コロナウイルス対策を行いながら徐々に受け入れを行っていたため、利用人数は昨年より増加しており、緊急の受け入れや重度の障害児、強度行動障害者等の受け入れなどは積極的に行ってきました。

自立生活援助のご利用者

令和2年11月からサービスを開始しました。当初予定していた一人暮らしの障害者（リバティ神戸から退所）の方については、高齢で介護保険の優先利用のために支給決定を受けることが出来ず、補足的に定期的な病院受診等の無償支援を行っています。また新規利用者の募集については、兼務している入所部門の新型コロナウイルス感染症を予防するため、やむを得ず中断している状況です。

(3) サービスの内容

下記の通りサービスを実施いたしました。

日常のスケジュール

7:00	起床・洗面・着替え	理 学 療 法	随時(月～金曜)
8:00	朝食・歯磨き・服薬	言 語 聴 覚 士	毎週2回
9:00	体操・清掃	医 師 回 診	毎週1回(水曜)
10:00	水分補給	シ ー ツ 交 換	毎週1回(週末毎)
10:30 ～11: 30	入浴(月火木金 機械浴)※	コ ッ プ 漂 白	毎週1回(日曜)
12:00	昼食・歯磨き・服薬	体 重 測 定	月1回
13:00 ～ 15:40 頃	入浴(月・木 一般浴)※ (火・金 機械浴)※ 喫茶コーナー	買 い 物 代 行	毎週1回(木曜)
14:00	水分補給	パ ン 訪 問 販 売	毎週1回(金曜)
18:00 18:30	夕食・歯磨き・服薬	理容訪問サービス	月2回
夕食後	非入浴者清拭・着替え	洗 濯	毎日
19:00	水分補給	お 菓 子 作 り	2ヶ月に1回程度
20:00	眠前薬服用	外 出 支 援	年2回 + 随時 中止
21:30	消灯・就寝	訪 問 口 腔 ケ ア 活 動	毎週1回(火曜)

※夏季については、週3回入浴です。

年中行事／クラブ活動

4月	茶話会(9日) 四季祭り(12日) お菓子作り(27日)	<p>月例行事 (毎月1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誕生日会・茶話会 ・入所者自治会(ハイビス会) ・日中活動(週2~3回) カラオケ 映画鑑賞 レクリエーション 工作活動 音楽レク 生け花 脳トレ など
5月	低カロリーお菓子作り(11日) 健康診断(20日)	
6月	スポーツレク(8.11.12.19.25.26日) お菓子作り(29日)	
7月	七夕会(6日) 低カロリーお菓子作り(27日)	
8月	お菓子作り(31日) 四季祭り(13日)	
9月	防災イベント、防災食(1日) 夏祭り(20日)※入所者限定 外注弁当(7日) 低カロリーお菓子作り(28日)	
10月	四季祭り(18日) 外注弁当(26日)	
11月	3事業所交流会 中止 レストランメニュー(5日) 低カロリーお菓子作り(23日) 健康診断(9日) 避難訓練(9日)	
12月	クリスマス会(17日)※入所者限定 年越し(31日)	
1月	元旦(1日) 初詣 中止 新年会(11日) 四季祭り(18日) 低カロリーお菓子作り(25日)	
2月	節分豆まき 中止 V.Dお菓子作り(11日)	
3月	ひな祭り 中止 W.Dお菓子作り(11日) お花見 中止	

感染予防のため遠足等の外出は中止し、屋内行事は2F・3Fに分かれて実施致しました。
ボランティアの受け入れに関しましても現在は中止しています。

健康管理

- ① 利用者の健康管理に関しては毎週水曜日の嘱託医師診察と、火曜日の歯科医の口腔ケア、年2回の健康診断を実施すると共に、必要な場合は適時受診を行い体調の維持に努めております。
- ② リハビリでは、平日(月～金曜日)に理学療法士による機能訓練を実施に加え、週2回の言語聴覚士による訓練を実施しました。
作業療法士が不在のため、相談員が内容を引継ぎ毎週火曜日に作業を実施しています。

食事の提供

管理栄養士によって随時メニューを変更し、大量調理マニュアルに添いながら、出来るだけ利用者の嗜好に合った食事の提供を心がけました。

令和3年度途中からは高齢化や肥満の対応のため、1200kcalに加えて1000kcalのエネルギーコントロール食の追加を行っています。

嚥下状態が悪い方への支援を行っていることから医師の指示のもと、新たに経口維持加算や口腔衛生管理加算等の取得にも努めています。

4. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 リバティ神戸 1階
施設種別及びサービス種類／定員	指定障害福祉サービス事業所 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜～金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業
営業時間	午前8時30分から午後5時30分まで (サービス提供時間は午前9時から午後3時10分まで)
送迎車両	ワンボックス4台(車いす仕様)

(2) ご利用状況について

ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数246日に対し延べ3,329名(前年比-136名)、1日平均13.5名(前年比-0.8名)でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、20歳から54歳です。

男女の比率は男性が19名、女性が7名となっております。

平均障害支援区分は5.7(前年比-0.1)でした。

4月には利用者に新型コロナウイルスの陽性者を確認。7月と12月には職員に陽性者が確認され、どちらも状況把握を行うために計2日間臨時休業としました。7月22日(金)・1月25日(水)は台風と大雪による警報があり、こちらも臨時休業としています。陽性者が確認されることで、自粛される方が多数おられましたが、年度末へ進むにつれ、新型コロナウイルスとの付き合い方が緩和されていくことにより、休まれる方の数も減少傾向となりました。延べ人数の減少理由はコロナウイルスの影響もありますが、体調を崩されての施設入所へ移行された方などが3名おられたことが原因と思われます。

(3) サービスの内容

介護・食事・訓練・入浴・送迎など在宅者に向けた生活介護サービスを実施しています。日中活動には力を入れており、午前中は個別支援計画に添って個別活動を行い、午後は

想像力や感情表現を豊かに養っていただけるようにグループ毎に分かれてそれに因んだゲーム等を行い、集団活動を愉しんで頂きました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回(火~金曜) 体重測定 2ヶ月に1回 パン訪問販売 毎週1回(金曜) 理容訪問サービス 2ヶ月に1回 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 支援計画に沿った個別活動 社会適応訓練・創作活動	
11:30	昼食・歯磨き・服薬	
12:30	リラックスタイム レクリエーション・社会適応訓練・ 入浴・創作活動 支援計画に沿った個別活動	
15:10	送迎開始	
17:30	業務終了	

年中行事

4月	ランチ外出 中止	月例行事 ・誕生日会(毎月1回) ・ビデオ鑑賞会(随時) ・ カラオケ(随時) 中止 ・デイサービス便りの配布(毎月1回)
5月	母の日のプレゼント作り	
6月	父の日のプレゼント作り 屋外お楽しみランチ会 中止 デリバリーランチ会(8日・14日)	
7月	七夕ゲーム大会(6~7日)	
8月	夏祭り(4~5日)	
9月	散歩外出 中止 防災イベント(1日)	
10月	散歩外出 中止 ハロウィンおやつ作り 中止 ハロウィン(26~27日) 避難訓練(20日)	
11月	遠足合同行事 中止 法人合同イベント(25日)	
12月	クリスマス会(22~23日)	
1月	初詣 中止 カルタ大会(10~11日)	

2月	節分イベント(3日)	
3月	ひな祭りイベント(1~2日) お花見(散歩外出)(27~28日・30~31日)	

5. はみんぐ 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区和井取 1-12
施設種別及びサービス・定員	指定障害福祉サービス事業所 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜日から金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業。
営業時間	午前9時から午後3時まで
指定年月日	指定障害福祉サービス事業所 平成25年5月1日
送迎車両	ワンボックス4台

(2) ご利用状況について

1年間の生活介護利用者数は営業日数248日に対し述べ3,415名(前年比-100名)、1日平均14.7名(前年比+0.7名)でした。生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、18歳から54歳で若い方が中心で平均年齢は30.3歳、男女の比率は男性が15名、女性が18名となっております。

平均障害支援区分は5.9(前年比±0)と、昨年度と同様に医療的ケア(吸引、吸入、胃ろう、自己導尿など)の重度者割合が高くなっています。

新型コロナウイルス感染症の流行による影響として、8月と9月には関係者に陽性者が出たことにより計3日間臨時休業としました。感染予防対策の為に他事業所に移られた最重度者がおられました。

(3) サービスの内容

- ・地域住民と協力して、消防避難訓練とAED研修を開催しました。
- ・ボランティア活動者との共同レクリエーションは、感染予防対策強化のため受け入れ中止し、ZOOMを利用したオンライン活動に切り替えました。
- ・はみんぐと、法人別事業所のリバティ神戸で短期入所を併用されている利用者の送迎を行いました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練	週4回
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	体重測定 更生・健康相談 御家族との面談	2ヶ月に1回 随時 半年毎
12:00	昼食・服薬・口腔ケア		
13:40	レクリエーション・社会適応訓練・創作活動・支援計画に沿った個別活動		
15:00	送迎開始		
17:30	業務終了		

年間行事

4月	お花見散歩	月例行事 ・誕生日会
5月	ランチ外出 中止	コーヒー喫茶(毎月第2火曜日 ボランティア活動者による) 中止
6月		カラオケ(随時) 中止
7月	夏祭り準備	・はみんぐ通信配布(毎月1回)
8月	夏祭り(25日26日)	紙芝居ボランティア受け入れ(毎月1回) 中止
9月	防災イベント(1日) 避難訓練(28日)	・絵本読み聞かせボランティアオンライン活動受け入れ
10月	遠足 中止	個別活動補助ボランティア受け入れ 中止
11月	法人合同ランチ会 中止 オンラインじゃんけん大会	
12月	忘年会会(19日・20日) 星陵高校コーラス部コンサート 中止 自立センターたるみ交流 中止	
1月	新春すごろく大会	
2月	西区自立支援協議会ワールドカフェ参加 中止	
3月	AED避難訓練(7日) オンラインボランティア絵本読み聞かせ(24日)	